芦花 高等学校 令和５年度（２学年用） 教科　外国語　科目 論理・表現Ⅱ

教　科：　外国語　科　目：　論理・表現Ⅱ　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2　学年　21 HR ～　27 HR

教科担当者：

使用教科書：　（ MY WAY Logic and Expression Ⅱ ）

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解させる。外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けさせる。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝える力を身に付けさせる。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に４技能を用いて伝える力を身に付けさせる。

科目　論理・表現Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各文法事項の表現の形、意味、用法を理解できるようにする。学んだ知識を用いて自分の考えや気持ちを伝え合うことができる技能を身につけさせる。また、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、意見や主張などを構成や展開を工夫して伝える力を身に付けさせる。	コミュニケーションを行う目的や状況を理解し、日常的な話題や社会的な話題について、適切な表現を用いて自分の考えや気持ちを伝える力を身に付けさせる。	事実や自分の考え・気持ち等を工夫して書いてたり、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら主体的に４技能を用いて伝える力を身に付けさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話[やり]	話[発]	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	(A)Lesson1 I Love My Country! (B)Lesson2 The New Wave of Sports 【知識及び技能】 好きな場所や週末の予定を説明するときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、好きな場所や週末の予定を説明する。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、好きな場所や週末の予定を説明することによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	【指導事項】 現在完了形、過去完了形、助動詞、不定詞 【教材】 教科書、ワークブック、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 好きな場所や週末の予定を説明するときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、好きな場所や週末の予定を説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、好きな場所や週末の予定を説明することによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査								○	○	－	1
	(C)Lesson3 The Future of Technology (D)Lesson4 Rediscover Kabuki 【知識及び技能】 贈り物や日本文化を説明するときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、贈り物や日本文化を説明する。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、贈り物や日本文化を説明することによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	【指導事項】 受動態、不定詞、知覚動詞・使役動詞 【教材】 教科書、ワークブック、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 贈り物や日本文化を説明するときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、贈り物や日本文化を説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、贈り物や日本文化を説明することによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査								○	○	－	1

2学期	(E)Lesson5 Will Our Lives Change with AI? (F)Lesson6 Experience Madagascar's Wildlife 【知識及び技能】 社会の状況と職業を説明したり、有名な場所を紹介するときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、社会の状況と職業を説明したり、有名な場所を紹介する。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、社会の状況と職業を説明したり、有名な場所を紹介することによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	【指導事項】 動名詞、分詞構文、比較 【教材】 教科書、ワークブック、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 社会の状況と職業を説明したり、有名な場所を紹介するときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、社会の状況と職業を説明したり、有名な場所を紹介することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、社会の状況と職業を説明したり、有名な場所を紹介することによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査								○	○	－	1
	(G)Lesson7 Can We Go and Live on Mars? (H)Lesson8 Language and Society 【知識及び技能】 火星での生活についてのレポートを書いたり、旅行に行く友達との会話をするときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、火星での生活についてのレポートを書いたり、旅行に行く友達との会話をする。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、火星での生活についてのレポートを書いたり、旅行に行く友達との会話をすることによって、自分の考えや	【指導事項】 関係代名詞、関係副詞、仮定法 【教材】 教科書、ワークブック、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 火星での生活についてのレポートを書いたり、旅行に行く友達との会話をするときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、火星での生活についてのレポートを書いたり、旅行に行く友達との会話をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、火星での生活についてのレポートを書いたり、旅行に行く友達との会話をすることによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査								○	○	－	1
3学期	(I)Lesson9 Send Our Love to the World (J)Lesson10 Follow on Our Hero's Footsteps 【知識及び技能】 社会問題についての発表原稿を書いたり、関心のある人物を紹介するスピーチをするときの表現の形・意味・用法を理解する。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現する基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、社会問題についての発表原稿を書いたり、関心のある人物を紹介するスピーチをする。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組もうとする。また、社会問題についての発表原稿を書いたり、関心のある人物を紹介するスピーチをすることによって、自分の考えや気持ちなどを表現する。	【指導事項】 否定、代名詞、無生物主語 【教材】 教科書、ワークブック、一人１台端末の活用、スライド資料、課題テスト、ライティング課題等	○	○	○	○	○	【知識・技能】 社会問題についての発表原稿を書いたり、関心のある人物を紹介するスピーチをするときの表現の形・意味・用法を理解できる。学んだ知識を用いて、知識を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを表現することができる。 【思考・判断・表現】 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、社会問題についての発表原稿を書いたり、関心のある人物を紹介するスピーチをすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて繰り返し活動に取り組んでいる。また、社会問題についての発表原稿を書いたり、関心のある人物を紹介するスピーチをするを書いたり、旅行に行く友達との会話をすることによって、自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査								○	○	－	1
												合計 70